

生涯学習サポーター養成コース

生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースです。毎年テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくことになります。これまでに、文化財サポーター、生涯学習コーディネーター、区民メディアリポーター、読みきかせボランティア、聞き書きボランティアが卒業し、まち案内や郷土天文館の展示ガイド、講座の企画・運営、区民情報番組の制作、図書館でのボランティア、聞き書きのボランティアなど活動の場を広げています。

生涯学習サポーター養成コース

コース生の募集は終了しています

◆生涯学習コーディネーター養成講座

主 題 区民カレッジなどの生涯学習講座を企画・運営する中央区生涯学習コーディネーター（ボランティア）の養成講座です。

講演を聴いているだけでは物足りない、学びを地域に生かしたいという方、仲間とともに課題と興味を見つけ、「学び」をカタチにしませんか？

コースを修了した後は、「中央区生涯学習コーディネーターの会」の会員として活動します。

※プログラムの日程のほか、別途実習・打ち合わせ会・補講などあり
協力：尚綱（しょうけい）学院大学

時 間：午後2時～4時30分
場 所：築地社会教育会館
回 数：11回
ほか実習・打ち合わせ
受講料：2,200円

回数	日 程	講 義 内 容
第1回	5/23 (水)	生涯学習コーディネーターとは？講座の流れをつかむ 人と共に生きる「学び」を考える
第2回	5/30 (水)	「お見せ」形式の自己紹介 人間関係から「学び合い」を考える
第3回	6/ 6 (水)	テーマ探し会議 「大人の学びと地域課題」グループ分け
第4回	6/20 (水)	グループワーク 企画のつくり方
第5回	6/27 (水)	企画・運営スタート 実施に向けた準備
第6回	7/ 4 (水)	途中経過報告
第7回	7/18 (水)	トライアル講座準備
実習 期間	7月～10月 8/ 5 (日)	各グループのトライアル講座 準備・実施 全員で地域交流コーディネーター体験 「(仮)第2のふるさと探し、つきじ食と学びの交流会！」
第8回	11/ 8 (木)	実習のふりかえり 学びの栄養を「話し言葉で語り合う」 団らんお茶会
第9回	11/22 (木)	実習のふりかえり 学びの栄養を「書き言葉で書き読む」 作文集制作
第10回	12/ 6 (木)	実習報告会
第11回	1/17 (木)	まとめ 修了後の活動にむけて 中央区生涯学習コーディネーターの会への入会

講 師 紹 介

松田 道雄 (まつだ みちお)

尚綱（しょうけい）学院大学エクステンションセンター長。1961年生まれ。社会人大学院で駄菓子屋を研究し、自分の関心ごとを手軽な「お見せ」出し形式にしてゆるやかな関係性を育む「だかしや楽校」を考案。その手法を生かして、全国各地をつないで多世代交流・地域間交流で皆が元気になる生き方を支援。大学内外で「語らいマルシェ」「おしゃべりカフェ」などの場づくりや、産学共同開発「こくぼん七タノート」で子どもの学び支援も行っている。著書に『駄菓子屋楽校』（新評論）、『関係性はもう一つの世界をつくり出す』（新評論）、『人とかかわるコミュニケーション学習帳』（日本地域社会研究所）など。